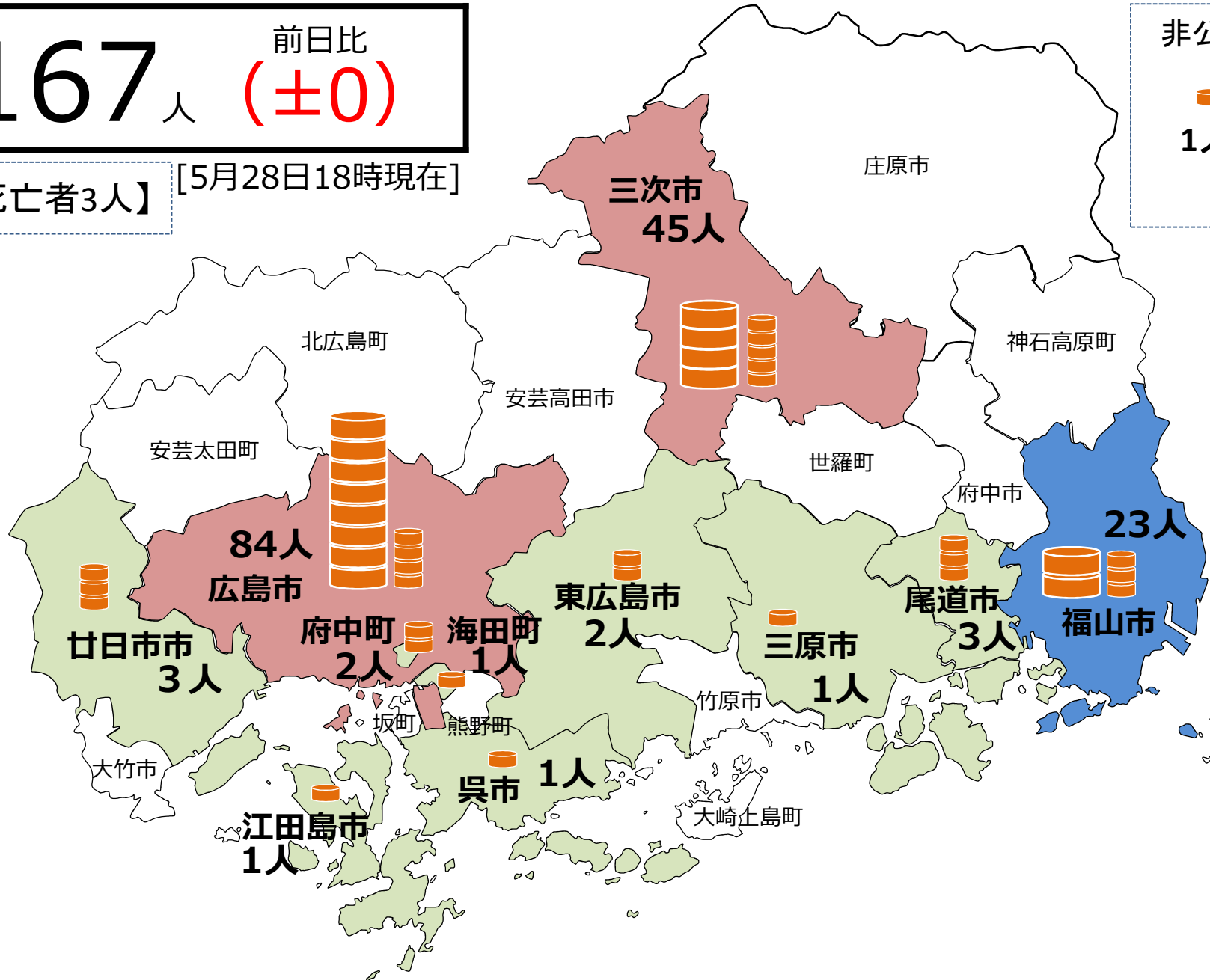


# 新型コロナウイルス感染症患者の状況（広島県）

延 **167** 人 前日比 **(±0)**

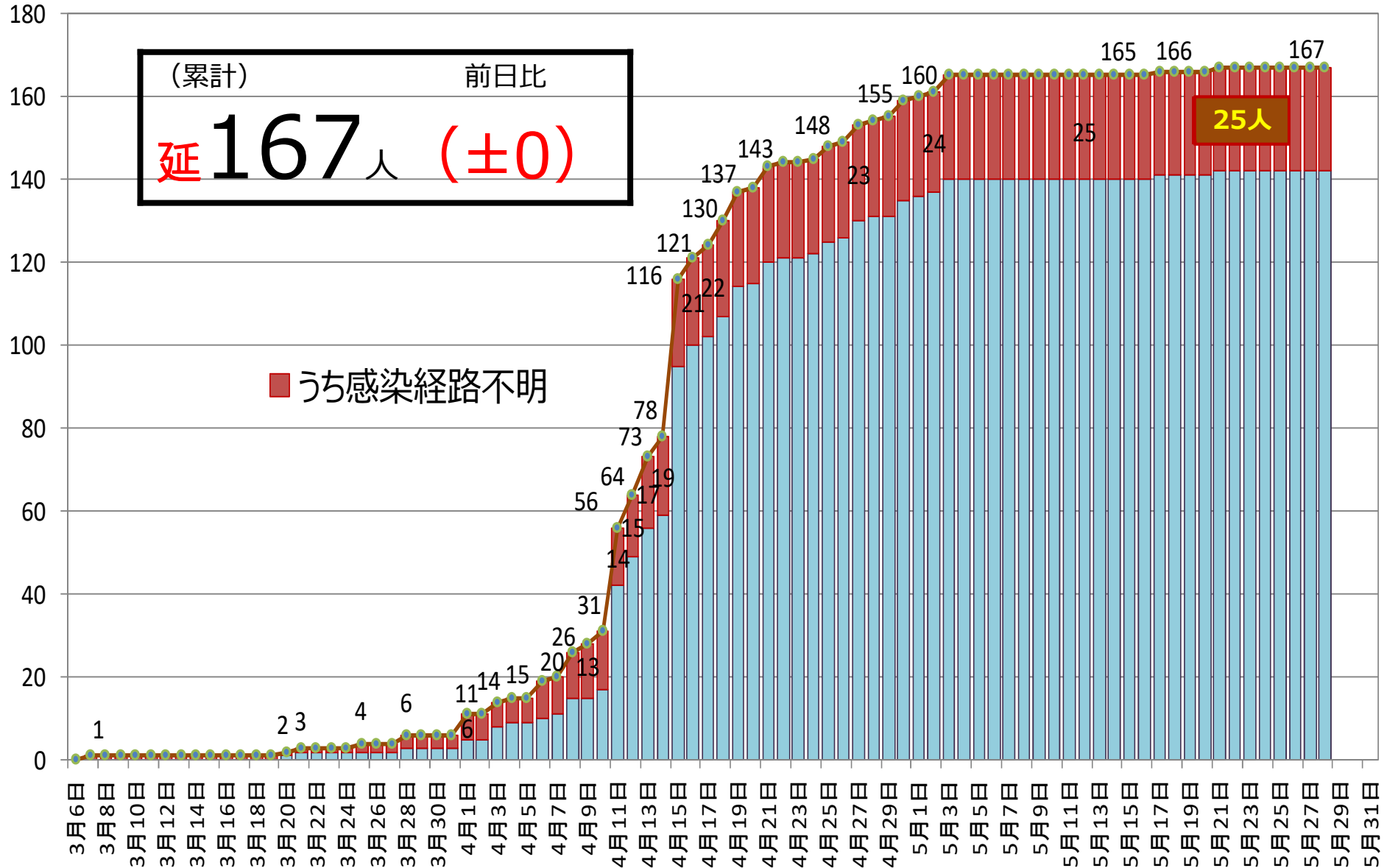
【うち死亡者3人】 [5月28日18時現在]

非公表  
1人



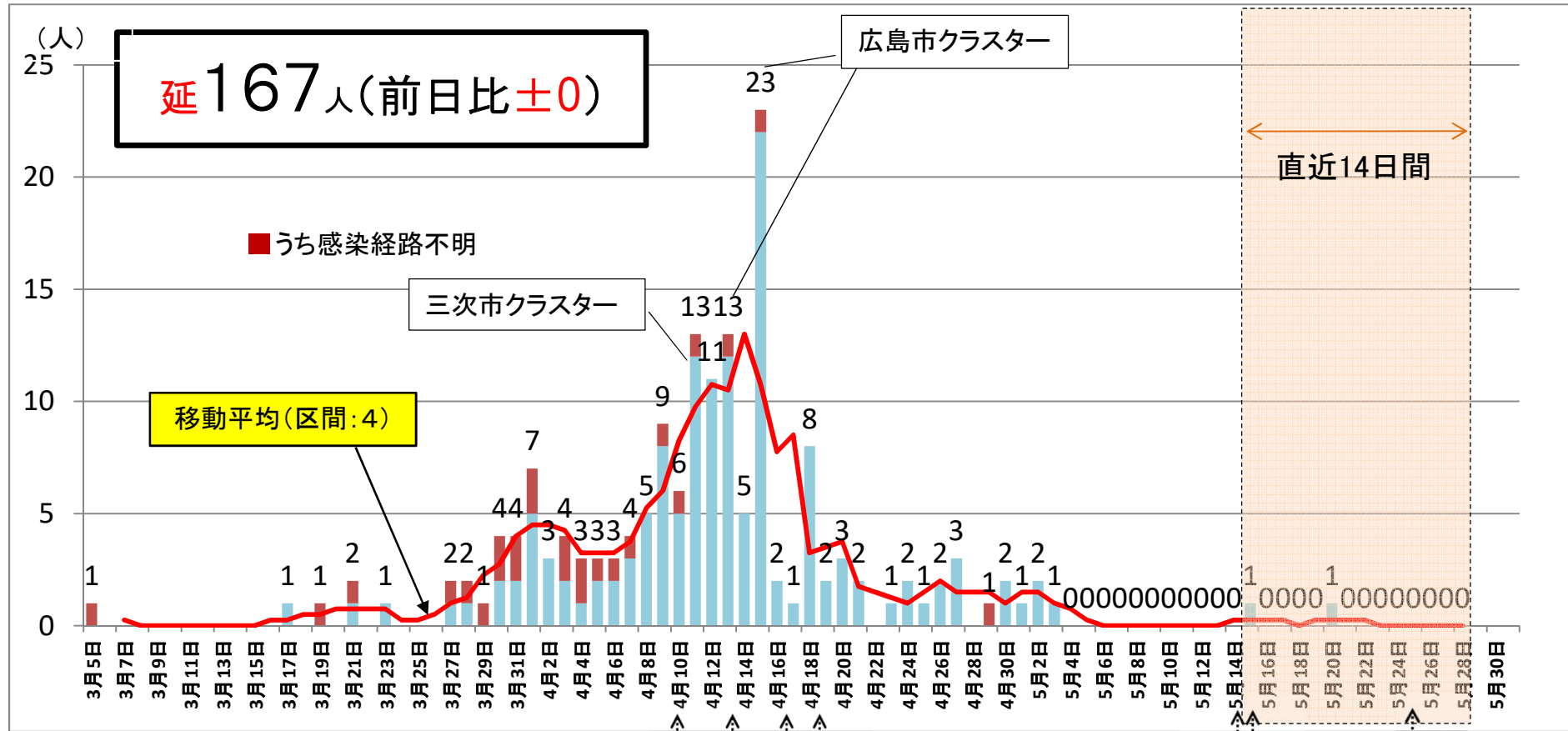
# 新型コロナウイルス感染症患者の推移（広島県）

## 【検査結果判明日ごとに整理】



# 新型コロナウイルス感染症患者の推移(広島県)

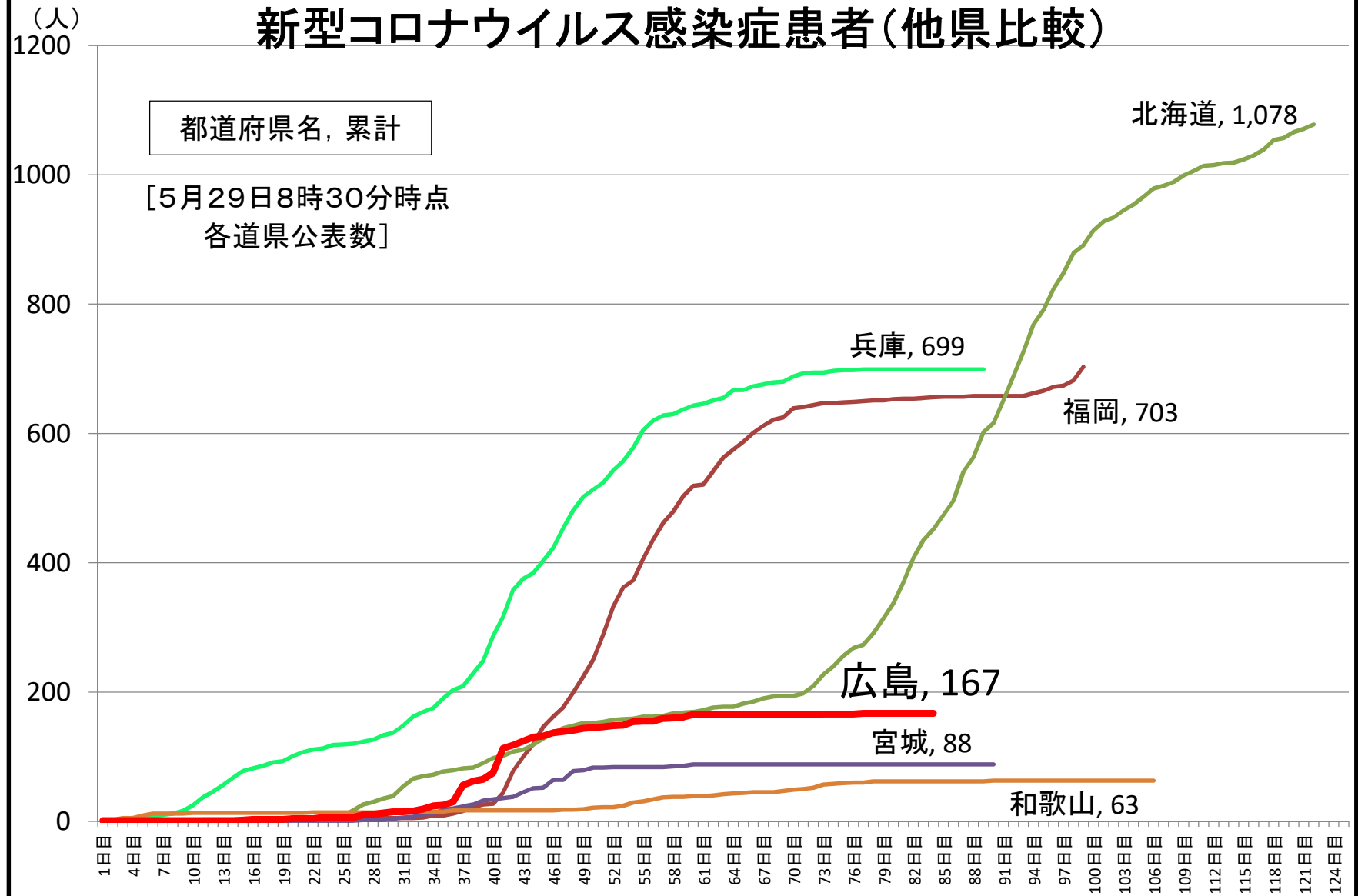
## 【発症日別(無症状は判明日で整理)】



(注)発症日データについては、直近14日間に影をつけている。  
 同期間は、まだ今後感染者が報告される可能性が高いことに留意する必要がある。

- 4/10 要請 県週末外出自粛
- 4/13 宣言 県感染拡大警戒
- 4/16 宣言 国緊急事態宣言
- 4/18 宣言 県緊急事態措置
- 5/14 宣言 国緊急事態宣言を39県解除
- 5/15 宣言 県緊急事態措置を解除
- 5/25 宣言 国緊急事態宣言を全国解除

# 新型コロナウイルス感染症患者(他県比較)



## 感染状況に関する広島県の現状認識

- 感染者数(5月28日現在)は167人で、中国・四国地方で最も多い。
- 新規の感染者が25日間連続で確認されておらず(5月4日から28日まで)、感染経路が不明な感染者が約15%と低い。
- 発生した患者クラスター(広島市, 三次市)は、積極的疫学調査により概ね全体像が把握できており、不特定の層に広がる状況ではない。
- 感染者入院病床の空床率は約98%(18病院, 266床)で、軽症者向け療養施設も空室率が約97%(130室)と余裕がある。
- 直近1週間のPCR検査は、1日平均33件と検査能力の約12%で余力がある。
- 5月22日にレベル1に移行して以降も、状況は安定しており、今後新たに感染者が発生した場合でも、直ちに医療状況がひっ迫する恐れは少ない。
- 一方、5月25日に全ての都道府県で緊急事態宣言は解除されたものの、国内の新規感染者がゼロになったわけではない。これまで段階的に行ってきた制限解除の影響を継続的に評価することや、再び感染者が増加する兆しが見られた場合に、レベル変更の判断を行うことができるような指標や目安を策定する必要がある。